

# 「家がいいね」 第245号

いせ在宅医療クリニック 広報月刊紙

2024. 10. 4



人生いろいろ  
(1987年 歌詞)

死んでしまおうなんて  
悩んだりしたわ  
バラもコスモスたちも  
枯れておしまいと  
髪を短くしたり  
強く小指をかんだり  
自分ばかりをせめて  
泣いて過ごしたわ  
ねえおかしいでしょ  
若いころ  
ねえ滑稽(こっけい)でしょ  
若いころ  
笑えばなしに涙がいつぱい  
涙の中に 若さがいつぱい  
(以降は 略します)

10月から強化型連携を目指しています



当院は在宅療養支援診療所（2名の医師）ですが、病床数193の伊勢ひかり病院の2名の医師と連携して、機能強化型連携在宅療養支援診療所を申請しました。また、癌の患者さんの在宅での疼痛緩和を訪問看護ステーションと連携しつつ実施している現状ですので、在宅緩和ケア充実診療所も併せて申請しています。上図にありますように、在宅療養の方々の支援に取り組むためですのでご了承下さい。

10月から在宅費用負担も少し変わります

この2年の間に、在宅患者さんの総数も百名を超えて、私一人の時代と違って複数医師が日々の在宅対応を、訪問看護師と共に実施しています。以前なら集中治療室でしか使えない機器を持ち、自分の慣れた家に戻り、心行くまで家族との時間を共にする方策も、望めば可能になっています。在宅費用は、その都度のお支払いではなくて、1カ月間の諸計算を、翌月になって確定できますので、遅れて請求することになります。一番多いタイプの月2回の訪問診療、24時間対応の場合、高齢者保険（1割）で自己負担4,970円からなるので、500円分増になると思われます。（上限は18,000円、※現役並み所得者（3割）では、57,600円のはずです）多額な費用の方の支払いは、高額医療費制度等の軽減策が在りますので、ご相談ください。患者さん負担が増えることは申し訳ありません。地域の連携体制や相談支援の充実のためご容赦下さい。

いろいろな、お願いです

10月25日(金) は、  
10月26日(土) は、  
遠藤が出張で外来休診です。  
在宅は大久保が担当します。  
少し気が早いのですが、  
年末は12月28日までの、  
外来診療となります。  
12月29日~1月3日  
休診します。ご注意ください。  
在宅患者さんには、この期間も対応します。



健診は11月まで（午前に予約で、少数対応）  
ワクチン（インフルエンザ・コロナ）も実施中。  
（こちらも 午前に予約で、少数対応です）



自宅での人生を  
最期まで支援します

〒516-0805  
三重県伊勢市御園町高向 927  
電話 0596-20-8104  
ファクス 0596-20-8105  
メール homecare@kr.tcp-ip.or.jp  
<https://isezaitaku.com>



→バックナンバ閲覧可